

一般質問通告書

佐野市議会議長 様

受付	番号	13
	令和	2年 8月 27日
	午前・午後	10時30分

議会名	令和 2 年 第 5 回 佐野市議会定例会		
発言者	議席番号 4 番	木村 久雄	
答弁を求める者 (選択してください)	<input type="checkbox"/> 市長 ・ <input type="checkbox"/> 副市長 ・ <input type="checkbox"/> 教育長 ・ <input type="checkbox"/> 担当部局長		
一般質問時に使用する資料の有無 (選択してください)	<input checked="" type="checkbox"/> あり (資料提示 ・ 資料配付 ・ モニター使用) <input type="checkbox"/> なし		
大項目 (質問項目) 中項目 (質問細目)	小項目 (具体的な質問内容)		
1. 感染症対策について (1) 感染症患者の搬送について (2) 高濃度オゾン消毒について	<p>①搬送時の二次感染の防止策について 新型コロナウイルス感染症患者の搬送時の救急隊員らへの二次感染を防ぐ対策は、どのようになっているのか。その現状について伺いたい。</p> <p>②搬送用アイソレーター装置の配備について 新型コロナウイルスの感染拡大をうけて、この搬送用アイソレーターを導入・配備する自治体が増えている。ゆえに、本市としても、感染症患者の搬送時の救急隊員らへの二次感染を防止するために、搬送用アイソレーターの導入・配備が出来ないものか、伺いたい。</p> <p>①高濃度オゾン消毒の現状について 高濃度オゾン消毒は、新型コロナウイルス対策に有効であり、学術的なエビデンス (信頼性) がある。オゾンの活用に関しては、全国的に、病院、消防署、保育所等で行われているが、本市では、この高濃度オゾン消毒が活用されているのか、活用されているならば、その現状について伺いたい。</p>		

<p>(3) 書籍消毒機について</p> <p>2. 災害備蓄品について</p> <p>(1) 災害備蓄品の粉ミルクについて</p> <p>(2) 液体ミルクについて</p>	<p><u>②オゾンガス発生装置の導入について</u></p> <p>新型コロナウイルスに対する有効性、学術的なエビデンス（信頼性）等を考慮すると、本市においても高濃度オゾン消毒を活用していくべきと考える。</p> <p>そこで、新型コロナウイルス対策および感染症対策として、オゾンガス発生装置の導入を出来ないものか、伺いたい。</p> <p><u>①図書の消毒の現状について</u></p> <p>新型コロナウイルスの感染経路の1つとして、接触感染が挙げられるが、現在、図書館における接触感染を防止するための図書の消毒は、どのようになっているのか。その現状について伺いたい。</p> <p><u>②書籍消毒機の導入について</u></p> <p>新型コロナウイルスが蔓延している現状下で、市民の方々が図書館を安全かつ安心して利用するためには、図書の消毒が必要と考える。</p> <p>ゆえに、その図書の消毒を行うための書籍消毒機の導入が出来ないか、伺いたい。</p> <p><u>①粉ミルクには、ごく微量のサカザキ菌・サルモネラ菌が存在している可能性があり、災害備蓄品の粉ミルクに関しては、適切な管理が求められる。</u></p> <p>ゆえに、本市の災害備蓄品の粉ミルクの管理の現状について、伺いたい。</p> <p><u>①液体ミルクに関しては、本年3月の予算審査特別委員会の質疑で「災害協定ということで支援をお願いするような形で今話を進めている」との答弁をいただいたが、その進展状況は、どのようになっているのか。それに関して、伺いたい。</u></p>
--	--